

魅力ある高等教育づくりと活力ある地域づくりに貢献することを目指します。

大学地域コンソーシアム鹿児島Newsletter

編集・発行

大学地域コンソーシアム鹿児島事務局 〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-30
TEL 099-285-7315 E-mail: ksomu@kuas.kagoshima-u.ac.jp
<https://www.kagoshima-u.ac.jp/renkei/>

第3号
令和5年5月

【特集】県内高等教育機関に対する自治体、産業界及び一般団体からの課題提起（主に教育面）とそれに係る各高等教育機関の取り組み

インターンシップの授業化について【一般社団法人鹿児島県商工会議所連合会様】

鹿児島国際大学、志学館大学、第一工科大学、鹿児島純心大学、鹿児島県立短期大学ではすでにインターンシップの授業化が行われている。また、鹿児島大学では正課外ではあるが課題解決型インターンシップを実施しており、2021年には文部科学大臣賞を受賞するなど高い評価を得て年々参加者も増加傾向にある。鹿児島女子短期大学では一般企業や志学館大学とも連携して地元インターンシップマッチングサイトの構築を進めていくなど、各校ともインターンシップに関して積極的に進めている。

外国人留学生の人材育成について【一般社団法人鹿児島県商工会議所連合会様】

鹿児島国際大学では、中国（大連）、香港、台湾で現地でも受験できるオンライン入試を実施して、積極的に外国人留学生の受け入れに努めている。鹿児島県立短期大学では令和5年度に3名の留学生の受け入れを予定している。鹿児島大学では日本学生支援機構が主催する留学生対象の入学希望説明会にて説明を行うなどの広報活動に努めている。

また、各校とも、鹿児島県と鹿児島商工会議所が主催する「地元企業と外国人就学生マッチング面談会・交流会」への参加を留学生に呼びかけている。

デジタル人材の育成について【鹿児島県様】

鹿児島大学、鹿屋体育大学では文部科学省が審査する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」の認定を受けた。鹿児島県立短期大学もこの教育プログラムの認定を受けるべく準備中である。放送大学では2013年度に情報コースの設置や放送大学生以外でも受講可能な数理・データサイエンス・AI関連の講座を開設している。また、第一工科大学では霧島市や始良市と連携したプログラミング講座の開設や他にも多数のITC関連の授業・講座を開設している。鹿児島工業高等専門学校では令和2年度に日本電気株式会社（NEC）と連携協定を結び、NECの最先端の技術を共同教育の形で学生に教育している。

学生の地元就職率上昇に関して【公益社団法人鹿児島青年会議所様】

第一幼児教育短期大学では県内の経営者や幼稚園・保育園で働く卒業生の講話、様々な職業人を招いて「キャリア講座」という授業を行い、学生の就職に関する理解と意欲を高めている。第一工科大学では霧島市と共同で「霧島市で働く魅力発見！第一工大企業研究会」として学生就職プロジェクトを実施し、企業紹介にとどまらず面接やコンプライアンス等についても学ぶ機会として実施している。鹿児島大学では鹿児島商工会議所連合会及び岩崎育英文化財団との共催で県内企業の若手経営者と学生の懇談会を令和5年度には開催する方向で調整を進めおり、県内の大学・短大・高専の学生と県内企業の経営者がフランクに情報収集できる場となるような懇談会の開催に向けて準備中である。

リベラルアーツやデザイン思考の学びについて【公益社団法人鹿児島県工業倶楽部様】

鹿児島工業高等専門学校では令和5年度より本科2年生に対して「リベラルアーツⅠ」の授業を始める。内容は自治体と協力してPBL形式にて、地域の問題に対して解決策を議論するなど工業に限らず幅広い分野のテーマを取り扱い、ジェネリックスキルを身につけさせることを目的とする。

学生の発想と行動力を市政に活かせるような取り組みについて【鹿児島市様】

鹿児島純心女子短期大学では「かごしま学Ⅱ」の中で、鹿児島市との連携による授業をワークショップ形式で実施した。鹿児島市立図書館から「天文館図書館と地域とのつながりを考える」、鹿児島市男女共同参画推進課から「仕事と家庭生活の両立及びその支援策」が課題として提示され、学生が解決策を考えプレゼンを行い、下鶴鹿児島市長から講評を頂いた。また、鹿児島大学、鹿児島国際大学、志学館大学、鹿児島純心女子短期大学、鹿児島女子短期大学では課題解決型インターンシップ「まちづくり“未来の担い手”育成事業」へ学生が参加した。

留学生チューター配置と協会主催のイベントへの協力について【公益財団法人鹿児島県国際交流協会様】

鹿児島大学、鹿児島国際大学では新入学の留学生に対してチューターを配置し地域の社会生活に早く慣れてもらうよう配慮している。また、各校とも各関係機関や団体等を問わず留学生向けの事業・イベント等の周知をメールや掲示板等で行っている。

6事業部会の令和4年度の主な活動実績

●教育連携部会：①「かごしま教養プログラム」を開講 ②KRICEキャンパス鹿児島（単位互換）

①令和4年度は新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じながら、「対面」にて集中講義を実施しました。
令和4年8月24日（水）～8月26日（金）受講生43名

②KRICEキャンパス鹿児島（単位互換） 履修申請者数：通常科目 7名、コーディネート科目 133名

●FD・SD活動部会：FD・SD合同フォーラムを開催

令和4年11月11日（金）に鹿児島大学FD委員会と共催で、教職員・学生の啓発のための合同フォーラムをWeb（Zoom）により開催しました。

テーマ：「教育のDX化に向けたアクティブ・ラーニング再考」、参加者数 85名

●教員免許状更新講習部会：鹿児島県教育庁等関係者を交えての意見交換を実施

令和4年11月8日（火）に部会を開催し、令和4年7月1日から教員免許更新制度が発展的に解消されたことに伴う今後の部会の在り方について協議しました。

●高大連携部会：鹿児島県内10大学・短期大学 合同進学ガイダンスを開催

令和4年12月3日（土）に高校生等を対象に合同進学ガイダンスを開催しました。令和4年度は3年ぶりに対面での開催となりました。アンケートの結果、参加者からは受講した学問分野について理解が深まったとの回答を得ることができました。参加者数187名

●地域連携・就業部会：地元企業よかとこ発見！見学ツアーを実施

令和4年度は、対面2コース、オンライン1コースの計3コースを実施しました。

- | | | |
|------------------|--------------|---------|
| ①鹿児島コース（オンライン） | 令和5年2月22日（水） | 参加学生 6名 |
| ②南薩コース（対面） | 令和5年3月 3日（金） | 参加学生 4名 |
| ③始良・伊佐・北薩コース（対面） | 令和5年3月 6日（月） | 参加学生13名 |

●地域留学生交流推進部会：地域と留学生の交流

鹿児島大学グローバルセンターでは、留学生29人と鹿児島県内の一般家庭をつないで、10月にホームステイイベントを開催しました。